

京都・福知山

Iターン

子育て・農業

ふくふく暮らしな人々



山本晋也さん (Yamamoto Shinya)

50歳 / 福知山市三和町上川合在住 / 京都市右京区出身



福知山移住WEBサイト
FUKUFUKU LIFE

VOL
24

平成30年(2018年)
10月発行

「ふくふく暮らしな人々」は、福知山へ移住された方の福知山での暮らし（ふくふく暮らし）を紹介しています。



▲畑で野菜を収穫する子ども達

① プロフィール・移住のきっかけ

京都市右京区出身。20代はバックパッカーとして世界各地を訪れ、アメリカではレストランでアルバイトをしていた。帰国後は、京都市内の、比較的自然が多い場所で三人の子育てをしていたが、「もう少し広大でゆったりとした場所に住みたい」との想いを持っていた。そんなとき偶然インターネットで、完全無農薬、無化学肥料、有機栽培で農作物を栽培する、農業生産法人「みわ・ダッシュ村」の管理人募集を見つけ、応募することに。そして2009年に三和町上川合へ移住。現在はみわ・ダッシュ村の副村長として、米・野菜作りや、家族で建物まで作り上げたカフェの経営をしている。

② 大切にしていること

「好奇心」、「主体性」、そして「極めること」。みわ・ダッシュ村では、農業、建築、料理など、様々な分野に挑戦しています。自分が本当に好きなものを見極め、挑戦する。分からないことがあればまずは自分で考える。それでも分からないことは、今の時代、文献やインターネットなど、どこかに知りたいことが書いてあります。誰かから教えてもらうのを待つのではなく、主体的に学び、極めることを大切にしています。

③ みわ・ダッシュ村を通して実現したいこと

広大な自然を有する三和ダッシュ村は、子ども達がのびのびと遊べるようトランポリンがある他、豊かな土壌、草木、落ち葉など、「天然の遊具」が豊富にあります。ここで、子ども達が自然を通して「学ぶ場所」にしたいと思っています。最近の子ども達は、大人が危ないと考えるものは、やる前に止めさせられてしまいます。自然の中で、少々のですり傷を作りながら「自然の中にある危険」や「自然の中にある知恵」を学べる場にしていきたいです。

④ 福知山市三和町に移住して

都会と農山村地域のどちらにも住んできましたが、それぞれの良さがあると思います。豊かな自然を有する三和町では、地域でとれた新鮮な野菜と舞鶴港から引き上げられた新鮮な魚がその日の内に食べられます。自然が身近にある農山村地域のよさを生かしながら、生活を楽しまたいです。そしてちょっとした不便を感じる時は、「なければ自分で創ればいい」の精神で、生活を楽しまたいです。



▲薪割をする子ども